LIBRARY NEWS

（図書室だより）

令和６年11月１日 No.7
新座市立第三中学校
校 長　石田 和男
図書整理員 名本 浩子

ようやく秋らしく涼しい気候になったかと思いましたが、１０月に入っても夏日が続き、過去最多記録を更新しながら、とうとう１０月を終えてしまいました。

一方、北海道では、初雪が観測されました。同じ日本なのに、気候に大きな違いがあるのも、南北に細長い日本の国土ならではの特徴ですね。

先日、１０月１４日のスポーツの日に、「大学三大駅伝」の初戦、『出雲駅伝』が、また、１０月１９日には、来年の箱根駅伝の出場権をかけた予選会が行われました。シード校になれなかった４３校が、残りの出場枠１０校の本選への切符をかけて戦いに挑みました。枠の最後、１０位のチームと、あと一歩のところで出場権を逃した１１位のチームのタイム差は、史上最少タイとなる１秒でした。箱根駅伝への道のりは、とても厳しい。箱根駅伝が続くかぎり、この厳しく、熱い戦いも終わりなく続くのでしょう。

このあとも、数々の駅伝やマラソン大会が予定されています。毎年 この時期、マラソンや駅伝が多く行われますが、アメリカで実施された調査によると、選手が最大限の成果をあげられる気温が、日本の秋から冬にあたり、気温が高くなるにつれて、ランナーの健康に対するリスクもあるそうです。

ところで、箱根駅伝は、シード校１０校と予選会を勝ち抜いた１０校に、箱根駅伝の予選会で、出場権を逃した大学の中から、個人成績が優秀な選手を選抜して構成される「関東学生連合」チームを加えた２１校で争われます。いろいろな大学から集められた、初めはバラバラなチームが徐々にまとまり、最後は一体となって、箱根駅伝に臨む。そこにも、毎年、箱根駅伝のドラマがあります。

そこで、問題です。駅伝をテーマにした小説は、いろいろありますが、なかでも、「関東学生連合」チームにスポットをあてて箱根駅伝を描いた小説は、次のうちのどれでしょう。

① 額賀 澪/著 『タスキメシ』
② まはら三桃/著 『白をつなぐ』
③ 堂場瞬一/著 『チーム』

前号のクイズ、名取 佐和子/著『文庫旅館で待つ本は』という本のなかで、本のにおいがきつくて、小説が読めない、老舗旅館の若女将 丹家 円が、読むことができた本は、①の夏目漱石/著『こころ』でした。

今号の問題の答えの本は、分類番号９１３、文庫のコーナーにあります。駅伝やマラソンをテーマにした小説は三中の図書室にもいろいろあります。どれも感涙必至のベストセラーです。本のなかで必死に走る選手たちに、声援を送りながら、夢中でページをめくる自分に会えるかもしれません。ぜひ、沿道で応援する人たちの気持ちになって、読んでみてください。

読書週間 １０月２７日（日）～１１月９日（土）

ハロウィンしおりゲットキャンペーン 実施中！

１０月２１日（月）～１１月８日（金）

今年も、ハロウィンキャンペーンの季節がやってきました！
期間中、図書室で本を借りた人に、ハロウィンのかわいい
“しおり”を もれなく プレゼント！
全１３種。かわいい しおりたちがみなさんの来室を待っています！

2024 読書週間標語
「この一行に逢いにきた」

駅伝シーズン。まずは、クイズにも出した『駅伝』をテーマにした小説の新刊をご紹介。

『俺たちの箱根駅伝　上・下』　池井戸 潤/著

（文藝春秋）

本選出場を逃した大学から選抜されたメンバーで構成された「関東学生連合」チーム。どれだけがんばっても、順位はつかないし、公式記録は残らず、参考でしかない。そんな中、どうやってランナーとしてのモチベーションを保つのか。しかも、監督は、陸上から離れていた、監督未経験の元エースランナー。

果たして、タスキはつながれるのか。箱根駅伝の番組を制作するテレビ局チームの奮闘にもご注目！

『タスキ彼方』　額賀 澪/著

（小学館）

戦時中、一度だけ、復活した箱根駅伝。

「戦争に行ったら、生きては戻れない……。だから、最下位でも、みっともなくても、情けなくても走りたかったのだ。この箱根駅伝に、平々凡々ながらも陸上に励んだ自分の生きた証を残したかった。」

戦時中、中止になっていた箱根駅伝を、復活させるために奔走した、選手たちの物語。

『図書館は生きている』　パク・キスク/著

（原書房）

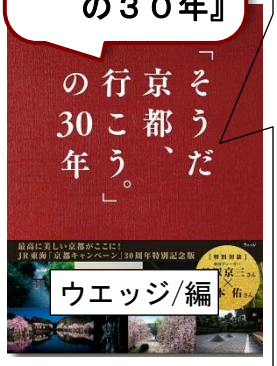
廃棄の危機から本を救うために闘う「ゲリラ司書」なる人がいる。

子どもの声に寛大なドイツの図書館には、耳栓の自動販売機がある。

海外では、借りた本の返却が遅れると、延滞料を支払う。かのジョージ・ワシントン大統領も、延滞していた。返却は、なんと、221 年後！

筆者が見てきた図書館の日常と世界の図書館をめぐる２５のエピソード。

『「そうだ京都、行こう。」の３０年』



最高に美しい京都がここにある！

２０２３年に３０年目を迎えた JR 東海「京都キャンペーン」特別記念版。

テレビ CM や駅構内のポスターから四季折々の美しい写真と軽やかでしゃれたコピーを厳選した写真集。

紅葉のシーズン。この本で、京都の紅葉を楽しんでみてはいかがですか。

話題の絵本が加わりました！

『オレ、カエルやめるや』
文：テヴ・ペティ
絵：マイク・ボルト

自分にもいいところあるよ！

（株式会社マイクロマガジン社）

『　　かわいい　チョコレートのお菓子』
若山曜子/著（主婦の友社）

マドレーヌやマシュマロチョコなどおいしそうなチョコレートをたくさん紹介。

「パンどろぼう VS　にせパンどろぼう」
「パンどろぼうと　ほっかほっカー」
もあります！

（KADOKAWA）

「大ピンチずかん２」もあります！

（小学館）

蔵書点検のお知らせ

期間　１１月１１日(月)～１１月２９日(金)

期間中は、昼休み、放課後とも、図書室は閉室になります。

長期間、ご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願いします。

本の貸し出しはありません。
本の返却は、返却 BOX に入れてください。